

研究に関する情報公開

<人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針>に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。
その場合でも、研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

<研究課題名>

慢性特発性蕁麻疹患者の病態解明のための観察研究

<研究機関・研究責任者名>

日本大学医学部附属板橋病院 皮膚科 (研究責任者) 葉山 惟大

<研究期間>

令和 7 (西暦 2028) 年 7 月 8 日 ~ 令和 10 (西暦 2028) 年 3 月 31 日

<研究の目的と意義>

慢性特発性蕁麻疹は長期間継続し、患者さんの生活の質を著しく下げる疾患です。近年、この病気の原因は自己免疫など様々な因子が関与することが分かってきました。さらに新しい治療薬も開発されています。本研究の目的は患者さんの血液や症状を分析することにより慢性特発性蕁麻疹の原因を解明し、治療を最適化する情報を得ることにあります。

* この情報開示は以前、「慢性特発性蕁麻疹の病態解明のための研究 : RK-150908-12」に参加された患者さんが対象です。

<利用する試料・情報の項目>

以前に得た血液（血清、血漿として保存）を今後の解析に用います。また、カルテより取得した臨床症状、既往歴、家族歴、生活歴、治療歴、血液検査所見、治療経過のデータを取得します。

<対象となる方>

西暦 2015 年 10 月 1 日～西暦 2023 年 2 月 28 日の期間に皮膚科で慢性特発性蕁麻疹の治療を開始され、「慢性特発性蕁麻疹の病態解明のための研究 : RK-150908-12」に参加された患者さん。

<研究の方法>

以前に同意を得て取得した保存血清、保存血漿を用いて蕁麻疹を引き起こす自己抗体の解析、脂質代謝産物、ビタミン D の測定を行います。

<外部への試料・情報の提供の方法>

共同研究施設への資料の提供は分担研究者が直接搬送します。この際、患者さん等の情報（氏名や ID などの個人情報）は数字や記号などコードを付して対応表を作成し、患者さん等個人と結びつかない状態で取り扱われます。対応表は適切に管理し、当院外へ提供することはありません。

<研究組織>

以下の機関が共同研究機関として参加しています。

東京大学大学院医学系研究科 疾患生命工学センター 健康環境医工学部門 教授 村上 誠

日本電子株式会社医用機器事業部 部長 藤野 清孝

広島大学病院 薬剤部 教授 松尾裕彰

<お問い合わせ窓口>

日本大学医学部附属板橋病院（東京都板橋区大谷口上町 30-1）

皮膚科 氏名：葉山 惟大

電話：03-3972-8111 内線：(医局) 2502 (PHS) 8144